



平成29年12月21日
No.73

社協だより



先日は、紙芝居を
させて頂きまして
ありがとうございました。
スタッフの皆さん、チーム
ワーク感の良さ!! あたたか
い横断幕、いつも来てくれ
る大田のファンの皆様、
ほんとうれしかったです!!
これからもよろしくお願ひ
致します。ありがとうございました!!
よしと



の紙芝居と歌
は、ご来場の
皆さんと一緒に
に盛り上がる
参加型のライ
ブで、笑顔の
溢れる楽しい
時間を過ごす
ことが出来ま
した。

子育て中の
ご家庭を応援
したいという
民生委員児童
委員、主任児
童委員の想い
が伝わったの
ではないかと
思います。

11月25日、大田市総合体育館において、「よしとのパフォーマンス tukuru」と題して紙芝居をしていただきました。この催しは、大田市の子育て支援事業の補助金を受けた大田市民生児童委員協議会が主催されました。市内の子育て中のご家庭へ民生委員児童委員、主任児童委員の皆さん、家庭訪問等により案内され、当日は、260名余りのお子さんと保護者の方々にご来場いただきました。



大田市ボランティア・市民活動センター主催 平成29年度 ボランティア交流事業

第2回



11月19日(日)、ボランティア活動に取り組んでおられる方や興味のある方の出会いや交流を進めるプロジェクト、「第2回縁カフェおおだ」を開催し33名の方にご参加いただきました。

今回はアイスブレイクやフリートークで交流を深めるとともに、島根大学生涯教育推進センター教授の仲野寛先生をお招きし、「地域とボランティアを考える～いつでも誰でもできる“普段着”のボランティア～」をテーマにワークショップを行いました。

交流を通して活動のやりがいや悩みを共有し、どんどん繋がりを広められるお姿を観て、参加者の皆さまのパワーとその前向きな姿勢に心強さを感じました。

今後もこのような交流会を開催いたしますのでふるってご参加ください。今回ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



【参加者の皆さまの声】

「仲間作りや情報交換ができる良かったです」
「よりボランティアについて深く理解できました」

リフト付き自動車運行事業

運転ボランティアさんの募集



リフトボランティアが
その日1日の
目標になっています

本会では、日常的に車いすを利用され一般的の交通手段を利用することが困難な方を対象に、リフト付き自動車運行事業を実施しています。通院や買い物の手段として利用していただいている。

この事業は、リフト付き自動車運行ボランティア明星の会のみなさんにご協力をいただいて実施しています。運行は、運転ボランティアさんと補助ボランティアさんの2人体制となります。

この車両の運転をしていただく運転ボランティアさんを募集しています。月1回からのボランティアも可能ですので、詳しくは下記までお問い合わせください。



問合せ先

大田市社会福祉協議会 本 所 0854-82-0091
温泉津支所 0855-65-3950
仁摩支所 0854-88-4421

地域福祉活動助成金のお知らせ

平成29年度 山陰中央新報社会福祉事業団 「愛のともしび募金」助成事業

【助成内容】 地域の福祉促進に寄与し、平成30年3月31日までに終了する事業（備品整備も可）

【対象団体】 地域において福祉活動を行う島根県内の団体（NPO法人、住民組織、住民参加型市民活動団体、福祉団体、ボランティア団体等）

【助成額】 1団体あたりの助成額は原則10万円を限度とし、15団体程度を予定

【申込方法】 所定の申請書・必要書類を添付し、島根県社会福祉協議会、または大田市社会福祉協議会へ提出 ※申請書は「島根いきいき広場」ホームページよりダウンロードできます

【申請締切】 平成30年1月19日（金）必着（大田市社会福祉協議会受付分）

※島根県社会福祉協議会へ直接提出される団体については、平成30年1月26日（金）必着

◆ご不明な点等は大田市社会福祉協議会地域福祉課（電話0854-82-0091）まで
お気軽にお問合せ下さい

学生服等再活用事業を通じて 「子どもの就学支援」をしませんか！



ご家庭で不用となった学生服等を無償で提供いただき、必要とされるかたに活用していただけます。提供いただいた学生服等は、子どものいる世帯で、尚且つ十分な所得が得られない世帯への就学支援に活用させていただきます。

子育て家庭の負担軽減、そして資源の有効・循環利用を推進することを目的として、「譲っていただけるかた」から「譲ってほしいかた」への橋渡しをする取組みです。

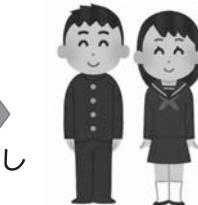


卒業や成長で不用になった制服等



社会福祉協議会

保管



制服等を準備することが
難しいご家庭へ

※引き渡しにあたり、社会福祉協議会で生活などの状況を確認させていただきます。

【回収対象】 大田市内の小・中学校及び近隣高校の制服、体操服、柔道着
※痛みや汚れが少なく着用に堪えられるもので、上下揃わなくても構いません。クリーニング済み、または洗濯済みの清潔な状態の物をお願いします。

【窓口】 大田市社会福祉協議会 本所、温泉津支所、仁摩支所

（受付：平日の午前8時30分～午後5時15分）

■本 所（大田町大田イ128） ☎0854-82-0091

■温泉津支所（温泉津町小浜イ486） ☎0855-65-3950

■仁 摩 支 所（仁摩町仁万565-1） ☎0854-88-4421

福祉でまちづくり シリーズ

自治会活性化集会

自治会の力が弱くなってしまっており「安心・安全・安定のまちづくり」をスローガンに昨年に続き自治会活性化に取り組みました。



平成29年度大田町社会福祉協議会の事業を紹介いたします。

地域福祉研修会

民生委員さん・福祉委員さん合同で「支え合いづくりの大切さ」の研修会を行ないました。



福祉委員・民生委員合同会議

「福祉委員の共通活動、民生委員との連携について」みんなで勉強会をしました。



各自治会で高齢者が集ってコミュニケーションの充実を図る「ふれあいの会」を実施し絆を深めています。



大田町社会福祉協議会

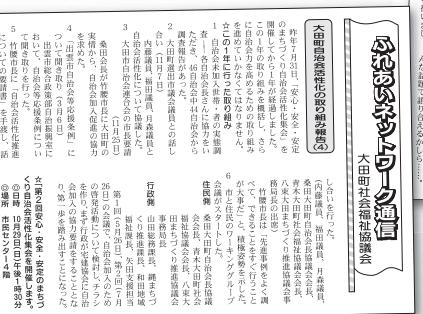
いきいき・ふれあいサロン

自宅から歩いて行ける場所で生きがい・仲間づくり活動をしています。



広報活動 年6回

大田まちづくりセンター広報誌「まちセンおおだ」にて大田町社協の広報コーナー「ふれあいネットワーク通信」を担当。社協の活動状況や福祉・まちづくりの情報をお知らせしています。



その他の活動

以下の活動に支援・助成しています。

- *子ども大会
- *リーダー研修会
- *大田小学校・大田一中「ふれあい交流事業」
- *各自治会子ども会活動

- *大田町子どもを育てる会・子どもを見守る会の活動
- *大田まちづくりセンターの子ども活動
- *福祉関係団体の活動
- *独居・高齢者世帯への「声かけ」「見守り」活動



老連だより

温泉津ブロック福祉大会

10/11(水) 温泉津まちづくりセンター大ホール

午前中は研修会と講演会、午後からは会員さんの余興発表会があり楽しい一時を過ごしました。



仁摩ブロック福祉大会

11/17(金) 仁摩農村環境改善センター

午前中は講演会、午後からは、各クラブからの演芸発表が行なわれ、日頃の練習の成果が発揮されたにぎやかな会となりました。



大田スポーツ大会

10月13日(金)、大田市総合体育館にて「大田スポーツ大会」を開催しました。

各单位クラブから432名の方の参加でにぎやかに開催いたしました。



視察研修旅行

10月20日(金)・21日(土)、大田市老人クラブ連合会で広島西条酒造めぐり、下蒲刈島、熊野筆 筆工房、大和ミュージアムを見学しました。



囲碁・将棋大会

11月10日(金)、大田市民センター4階にて開催しました。
結果は次の通りです。

	優 勝	準優勝	第3位
囲碁A級	安田 純作	窪田 實三	中村 隆実
囲碁B級	門谷 省吾	戸島 博	山下 勇
囲碁C級	伊藤 正司	加田 叶	原田 勝
将 棋	大場 武文	柳楽 源市	佐藤 潔



ペタンク大会

11月20日(月)、仁摩健康公園にて開催しました。
結果は次の通りです。

優 勝	仁万チーム 大門 勝・古賀 鉄二
準優勝	仁万チーム 臼井千鶴子・安井 弘
第3位	仁万チーム 安井和三郎・川北 考永



水上 大屋 静間 長久 川合
 水上 五十嵐 久手 波根
 赤山 新岡 上野 岡 市川 坂根 林 山崎
 赤山 忠勝 井上 月森 大野 内藤 下垣
 寺田 寿夫 章恒 賢一 重治 澄行 恵子
 佐々木成之 稔治 佐々木成之
 佐々木成之

大田 岩倉 中原 宇谷 井上 森脇 浩一
 道夫 慶典 平井二三子 岩佐 徳子
 紀夫 幸子 幸子 幸子 幸子
 仁摩 松村 國雄 松浦宗千賀
 大谷 横田 文子 夕永 昌宏

以上、728,000円のご寄付をいただきました。また、古切手、ブルタブ、ペットボトルのキャップも多数いただきました。

○一般寄付について
 小屋原 高橋 利昭
 (叙勲受賞記念として)
 一般社団法人
 島根県医薬品配置協議会青年部

【フードバンク事業関係】
 9名の方々、2団体より
 食品の寄贈を
 ご協力いただきました。

編集後記

年の瀬も迫り、今年も残すところあと少しとなりました。今年は何かと災害が多い年であつたと感じます。その災害が起るたびに心を痛めるとともに、被災地に駆けつけるボランティアさんや復旧に向かって頑張っている人の姿を観て、支え合いの大切さやその心の温かさを感じる1年でした。

私のこの1年を振り返ると、新しい職場で、なれない業務に手を焼き

ながらも多くの人々に支えられ、学び、成長させられたことで改めて大田の良さを感じました。また、プライベートでは愛車が良さを感じました。派なイノシンと正面衝突し、あわや廃車の危機を迎えた事が懐かしい思い出となりました。

仕事に運転にとまだまだ不慣れなところが多いですが、より地域の力になれるようこれからも頑張つてい

(コ)

ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます

(平成29年10月～平成29年11月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

義援金へのご協力ありがとうございました

平成29年10月～平成29年11月受付分(順不同)

寄付者一覧

※ご承諾をいただきました方のご芳名等を掲載させていただきます。

平成28年熊本地震災害義援金

・波根文化祭実行委員会

本会にお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通して被災地に送られます。

家庭で眠っている食品を必要な方へ!

「フードバンク事業」へのお願い

ご家庭で眠っている食品を募集しています。

ご寄贈いただいた食品は、生活に困窮している方、福祉施設や団体に無償で提供します。

募集している食品は、常温保存可能で賞味期限が1ヶ月以上ある食品（お米、乾麺、乾物、缶詰、インスタント食品等）です。

【受付窓口】

大田市社会福祉協議会 本所・各支所

